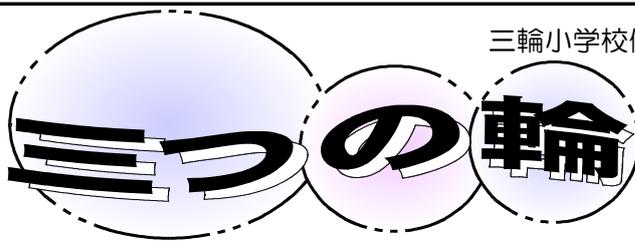


三つの輪が
ひろがる
つながる

11月



三輪小学校便り

No.22

気づき

考え

行動する

なかまと学ぶ笑学校

2019年11月15日

読書の効果は？



読書の秋と言いますが、読書の効果を考えてみてください。まずは、たくさんの字の塊になれることができます。12月に行われる秋田県学習状況調査は4年生以上が対象となります。その問題文は、日頃やっている業者

テストの量よりはるかに多い文書量です。大人でも読んでいていやになるほどで、子どもたちは「読むのがめんどくさい」と口にします。文章を読むためには「我慢強さ」「文字に対する慣れ」が必要となります。学校では毎日清掃終了後15分を読書タイムに当てています。しかし、気を抜くと学習漫画や図鑑を眺めているだけの「めんどくさがり」がたくさん出てきます。ぜひ読書のよさを家庭でも話してみてください。親が読書好きだと子どもも読書好きになる傾向がみられますよ。

毎週1回学校図書支援員の後藤佳代子さんが来校して、図書室の環境整備や読み聞かせ、読書好きな子どもにするための準備をしてくれています。写真は図書室にあるいろいろな工夫です。



10日は1,2年生に後藤さんが読み聞かせをしてくれました。



おすすめの本コーナー



本を読む子どもを育てるには、お小遣いで本を買わせたり、ご褒美にゲームではなく本を買ってあげることも効果があります。

防犯教室(不審者避難訓練)

テレビからは、物騒なニュースが連日流れてきます。本校では毎年、防犯教室と不審者対応の避難訓練を行っています。体育館玄関から不審者(正式な来校者ではない人)が侵入してきて4年生の教室前に現れたという設定でした。4年担任の小川先生が対応している間に、男性職員が駆けつけ、その間に児童を避難させます。その後緊急連絡していた警察官が駆けつけるといった段取りで進めました。決まった通りにはいかないとは思いますが、日頃からいろいろな想定が必要です。警察からは登下校の際の注意点をお話しいただきましたが、ご家庭でも、次のようなことを注意してほしいと思います。



- (1) 寄り道せずまっすぐに帰る。(途中で友達の家によって遊んでいた事例多数あり)
- (2) 登校時と同じ道を帰る。(大久保柏原方面の子が三輪グラウンドを横切り帰っている例あり)
- (3) おうちの人と決めた方法で帰る。(友達の子に乗って帰りたいために、勝手に待っている例あり、偶然を装うなどして)

いよいよ、冬の厳しさがやってきました。安全安心な登下校をさせたいと思います。